

事業評価書

補助事業名	医療に関する事業:医療福祉費助成事業(基金)								
補助事業者名	阿見町長								
実施場所	阿見町内								
補助事業の成果の目標	当町では、平成25年度に「小児が必要とする医療を容易に受けられる体制づくり」を掲げ、医療福祉費助成対象者を小学校3年生までから中学3年生まで拡大することで、小児の健康の保持増進を図っているところである。 令和5年度は高校生まで対象を拡大し、本事業を実施することで、小児の健康の保持増進を図っていく。 【参考指標】 令和4年度助成対象者数 : 1,341人								
補助事業の内容	0歳児から18歳の最初の3月31日までの医療費の助成								
補助事業の始期及び終期	基金の造成:平成24年度から令和14年度 基金の処分:平成25年度から令和14年度								
事業費及び交付金額	基金造成額 (A)						基金 処分額 (B)	基金 残 額 (A)-(B)	継続事業 に要した額
	年度	交付金	市町村 費 等	その他	運用益	計			
		円	円	円	円	円	円	円	円
	24	10,000,000				10,000,000		10,000,000	
	25	28,116,000				28,116,000	24,000,000	14,116,000	24,921,353
	26	20,000,000				20,000,000	20,000,000	14,116,000	32,910,440
	27	35,447,000				35,447,000	36,947,000	12,616,000	41,711,522
	28	33,060,000				33,060,000	28,060,000	17,616,000	30,179,620
	29	16,640,000				16,640,000	18,000,000	16,256,000	19,715,751
	30	16,000,000				16,000,000	18,000,000	14,256,000	19,245,799
	R01	16,000,000				16,000,000	18,000,000	12,256,000	19,292,840
	R02	16,000,000				16,000,000	18,000,000	10,256,000	20,724,802
	R03	16,000,000				16,000,000	18,000,000	8,256,000	23,574,715
	R04	16,000,000				16,000,000	18,000,000	6,256,000	23,919,506
	R05	17,000,000				17,000,000	18,000,000	5,256,000	48,681,492
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	〔補助事業の成果及び評価〕 国保年金課窓口を通したアンケート調査において「子育て家庭の経済的負担が軽減される」「子どもの健全な成長が促進される」といった回答が多く得られるなど、目標は達成されたと考える。 〔地域住民への周知の実施状況〕 町ホームページ及び国保年金課窓口における「マル福制度案内」に調整交付金を活用している旨掲載した。また、広報あみ8月号に調整交付金について掲載し、地域住民への周知を図った。								
事業の改善措置及び今後の対応	無								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								